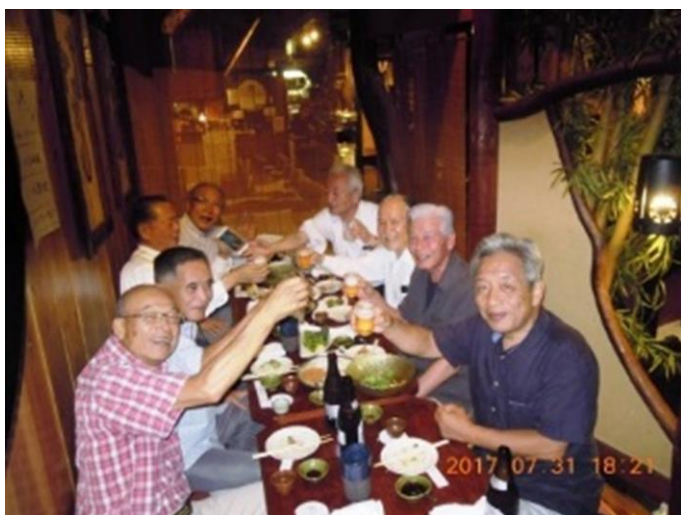


坂井君歓迎会について

7月31日(月)、坂井和憲さんの上京に合わせ、有志8名が御茶ノ水駅前の料理居酒屋「福の家」(ふくのや)に駆け付けて17:30~20:10の間、歓迎会を行いました。平成23年10月28日に同君の歓迎会を、この福の家で開催したことが、平成24年7月14日の37同会関東支部設立のきっかけとなりましたので、彼は福の神みたいなものです。設立総会時に、小西さんが中心となって作成してくれた名前入り卒業アルバムが配布され、この冊子とその後の37同会発展の起爆剤となったと思います。

今回は、長岡さん、倉田さんの母校である下関国際高校が甲子園出場を果たしましたので、併せて祝賀会を開催しました。

長岡支部長の挨拶と乾杯の音頭で会が始まり、会社の会議で遅れて参加した岡田さん交えて、二度目の乾杯を行いました(写真下左)。主賓挨拶では、坂井さん(写真下右)が、「娘が婚前旅行をするというので、どうしたものかと悩んでいる。みんなの意見を聞きたい」と言うので、みんなは「それは普通の話だ」と口々に言いましたが、本人は納得したのでしょうか？



吉川さん(写真右の左)から近況報告を行いました。吉川さん、フラッシュの光が届かなくて不鮮明な写真になりました。ごめんなさい。彼は東京都板橋区の自宅の敷地を更地にし、3階建ての家を建てたそうです。会社のほうも順調だそうです。

岡田さん(写真右の右)は、会社の常勤監査役だそうで、みんなから「髭を生やしているから出世したんだ」と言われていました。まだ頑張っています。



池田さん(写真下左)は、相変わらず町内の子供会の世話で大変なようで、模擬店の材料の仕入れから売り上げの拡大まで頑張って大成果を挙げているようでした。

小西さん(写真下中)は、野菜の栽培が主たる仕事だそうで、かなり頑張っているようです。ネット関係の仕事のほうでも、相変わらず世界を股にかけて活躍しているようです。

田鍋さん(写真下右)も卓球など、盛んに運動をして健康を保持しているようで、何よりです。



長岡さん(写真右の左)は「母校が甲子園に出場するのは嬉しいが、3千万円を集めなければならないので大変だ」と言っていました。社長としても頑張っています。

倉田さん(写真右の右)は、5人家族で楽しい生活を送っているそうです。まだ一般社団法人の会長として頑張っています。



村川からは、「相変わらずピザ等宅配バイクの安全運転管理団体に勤めており(去年理事になりました)、来年度は職場の長が顧問に退くので、私が代わりをやらなくてはならなくなり、大変だ」という話をしました。

例によって、小西さんが女性に電話をかけ始めました(写真右)。「今回は女性がいないので、女性と話をすることで、少しでも華やかな雰囲気になろうと頑張っている」と言っていました。巻き添えになった多くの女性の皆さん、お疲れ様でした。



小学校時代か中学校時代だったか酔っぱらっていて覚えていませんが、岡田さんを好きだったという噂のある女性を小西さんが呼び出して、岡田さんが直接話をしましたが、事実と異なっていたようで、彼はガックリ来ていました(写真右)。



2時間半にわたって楽しく飲み、かつ大声でしゃべり続けましたが、予定の時刻となり、顧問の吉川さんの一本締めでお開きとなりました(写真右下)。



最後に秋山店長(似顔絵)に、私が用意してきた横断幕とともに、Vサインをして写真を撮っていただきました(写真右)。



一つ勝ったら、また「福の家」で祝賀会をやりましょう。大変楽しいひと時でした。皆さん有難うございました。



(終わり)